

11月は児童虐待防止推進月間です。

「虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときは……
あなたが子育てについて不安を抱いているなら……
決してひとりで悩まずに、相談してください。」

児童相談・児童虐待 相談受付窓口

児童相談所 全国共通ダイヤル

057010641000

(24時間対応で、最寄りの児童相談所等につながります。)

山都町役場

●矢部地区 浜町事務所

健康福祉課 7211229

●清和地区

清和総合支所 健康福祉課 8212111

●蘇陽地区

蘇陽総合支所 健康福祉課 8311111

その他次のような場所においても相談することができます。

《要保護児童対策地域協議会》

山都警察署・上益城福祉事務所・御船保健所・
小中学校・保育園・民生児童委員・隣保館・教
育委員会・保健センター・医療機関・社会福祉
協議会・地域子育て支援拠点事業所

子どもを虐待から守るための5カ条

- ①「おかしい」と感じたら迷わず連絡（通告してください）
 - ②「しつけのつもり…」は言い訳（子どもの立場で判断）
 - ③ひとりで抱え込まない（あなたにできることから即実行）
 - ④親の立場より子どもの立場（子どもの命が最優先）
 - ⑤虐待はあなたの周りでも起こりうる（特別なことではない）
- 熊本県 熊本市 子育て支援課 発行 情報誌「こころのつなび」より抜粋

家庭や地域において早期発見のためのチェックリスト【子どもの様子】

- 不自然な外傷（特に首や顔の傷やあざ、やけどなど）がある
- 不自然な時間に徘徊している
- 季節に合わない服装をしていたり、極端に衣類や身体が不潔である
- 学校に行く姿をあまりみかけない
- 傷や家族のことについて、不自然な回答が多い

町長室から

甲斐 利幸

今年の紅葉は、少し遅れがちですが、緑仙峡、蘇陽峡、内大臣峡と天然色の競演が鮮やかでした。それぞれの紅葉まつりも多くの人出がありました。

御船町カルチャーセンターで催された九州横断自動車道延岡線建設促進地方大会には、主催者として蒲島知事も出席し、あいさつをされました。九州新幹線が3月12日に全線供用となることを受けて、熊本県としても、横軸交通網の必要性をアピールしました。さらに今大会で延岡線を「九州中央自動車道」という通称とすることが決定されました。

新政権になって、高速道路の予算が縮小していますが、山都町にとっても、将来の夢実現のために早期の完成に向けて強力な運動展開を続けていきます。

蒲島知事はこの延岡線が開通すると、阿蘇へも山都経由で車が流れると語ってくれました。TTP（環太平洋戦略的経済連携協定）が俄に話題になっています。太平洋を取り巻く国同士で関税撤廃による自由貿易を進めるということです。しか

し、工業製品については強い日本ですが、農産品等の一次産業分野は壊滅的な打撃を受けることは必定了。

農林業が基幹産業の山都町です。国へ反対のアピールをしていきます。

折しも、公共建築物に木材の利用を促進する法律が10月1日付けで施行されました。10年後に、国産材の自給率を50%まで押し上げるというもので、山村の活性化に資するものと期待しています。

「山都町は有機農業が盛んであるから、化学物質に対してアレルギー体質を持つ方が、山都町を療養のステージとして強い関心を持っている。」と鎌倉在住の知人から電話がありました。近々訪れたいとのことでした。

山都町は中山間地で冷涼な気候ということもあり、緑も豊かです。山都町の条件が、多くの方々から評価され、定住が増えることも期待しています。

庁舎建設が遅れて、皆様にご迷惑をおかけしていますが、用地取得や県の事務作業が少しずつ動き始めました。困難な事案ですが、問題を避けて通ることなく、新生山都町のシンボルである庁舎ですので、直球勝負で頑張っています。

自然のなかで豊かに育つ子どもたち

矢部郷自然観察会

代表

藤吉勇治

その①

今年の夏は猛暑が続き、9月に実施した小学校の運動会も残暑が厳しく子どもたちの体調を心配した。ところが、秋の彼岸を境にして気候が一変し、秋らしくなった。「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったものである。自然界では、生きものたちは確実に秋の訪れを知り、着々と冬に向けての準備を始めている。

10月になると日毎に秋が深まり、九州中央山地では紅葉も始まった。矢部郷自然観察会では、以前、落ち葉の季節に講師を招いて観察会を実施した。自然写真家の皆越ようせいさんを招いての観察会だ。皆越さんとの観察会は、これまでに2回開催している（平成14年、19年）。この観察会は、山都町の町立図書館の企画に矢部郷自然観察会も参加させていただいて実現したのだった。観察のテーマは「落ち葉の下をのぞいてみたら」である。皆越さんは落ち葉の下に住んでいるミミズやダンゴムシなどの生きものたちを長年写真に撮り続けておられ、土壌動物の研究者としても学会から注目されている方である。

落ち葉の下には、普段私たちが目にしない世界が広がっている。観察会では落ち葉の下からムカデやミミズが登場し、「きゃあーっ」と悲鳴が上がる。それは大人たちの悲鳴で、子どもたちは好奇心いっぱい生きものたちを観察し、たくさん発見をする。生きものたちの生活の様子や生きものたちのつながり、自然界での役割を知り、さらに目を輝かせる。ところで、今年は、山都町ではイノシシやシカによる農作物への被害が深刻に悩んでいる。聞くところでは、猛暑の影響で山の木の实などが不作と言われているが、きちんとした調査が必要である。生物調査などの専門

家の中には、近年の里山の荒廃などにより野生動物が人間の生活域に接近（野生動物の生活域に人間が入ってしまったとも言えるが）していることが問題ではないかとの声もある。

矢部郷自然観察会では、自然観察を通して自然の成りたちや人間と自然のかかわりについて子どもたちと共に考えることも大切に行っている。未来を担う子どもたちに、豊かな体験を通して自然を見つめ、自然との共存などの課題を克服できる大人に成長して欲しいと願っている。



平成19年10月 自然観察会「落ち葉の下をのぞいてみたら」の様子



『YOU&YOU通信』

Vol.42

YOU&YOU第16号カップル誕生

第16号の夫婦となる、松本友幸さん・綾香さん（矢部地区）の結婚披露宴が10月16日（土）に執り行われました。披露宴では、それぞれの友人からのお祝いのメッセージや新郎の地元の方々による余興などがあり、とてもあたたかな雰囲気でした。

お二人の出会い、平成20年7月の長崎日帰り交流会でした。この交流会では、ほかにも数組のカップルが誕生しています。二人は、出会った日からお互いが純粋な気持ちで向き合い、とてもラブラブな雰囲気を醸し出していました。そんな様子を見て、事務局も「二人は間違いない結ばれる」確信を持っています。

二人のこれからの将来を、みんなで応援したいと思います。末永い幸せを願っています。



☆松本友幸・綾香夫婦☆

結婚相談員です！



桃子さん（今）
TEL 83-0524

今年度に入って、すでに6組のご夫婦が誕生され本当に嬉しく思います。あきらめかけている男性・女性の皆さん是非一度YOU&YOUでの交流会に参加して素敵な相手を見つけてみませんか？ 一日でも早いチャレンジをお待ちしています。

まずは、登録から一歩を踏み出してください。

30歳代交流会のお知らせ

10月から来年の3月にかけて、毎月30歳代を対象にした交流会を行います！

12月にはクリスマス交流会を予定しています。一緒に楽しんでみませんか？ 少しでも興味のある方はお気軽にお尋ねください。お待ちしております！

お問い合わせ先

山都町役場 浜町事務所 総務課（成瀬・吉田）

【専用電話】

0901956519589

【専用アドレスPC】

marriage.support@town.kumamoto-yamato.jp

【専用アドレス携帯】

you_and_you@docomone.jp